

# さくら学園だより

庄内さくら学園中  
学校だより  
2020.9.11  
No. 8

## すばらしい校歌が完成！

### 9/8 庄内さくら学園校歌受領式行われる

先日9月8日（火）に、庄内さくら学園校歌の受領式が、豊中市長応接室で行われました。受領式では、長内豊中市長、岩元教育長をはじめ教育委員会事務局の先生、また大阪音楽大学から本田副理事長、高木先生、連携支援センター岩崎先生、そして庄内さくら学園中学校から亀谷と吉田PTA会長が参加しての形で行われました。

庄内さくら学園の校歌については、庄内地域に深く根差した教育活動を展開されています大阪音楽大学で制作していただけるよう、豊中市として依頼されていました。そんな中で、昨年開催されましたジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門で優勝され、豊中市のかがやき大賞を受賞された高木日向子先生が引き受けていただいたものです。

高木先生は、校歌をつくるにあたって、6月に本校を訪問され、庄内さくら学園中学校の開校の経緯や状況、子どもたちのようすなどを見に来られました。（校区の小学校等も訪問されています。）

受領式では、高木先生から『自治の力を高め、未来を切り拓く』というスローガンのもとで、子どもたちが活動している様子を見る中で、一人ひとりにとってはなかなか難しいことでもあるので、そこをしっかりと応援していけるような歌に」、そして「これまで五つの小学校、中学校では、地域の方々の深い思いがあふれているので、地域が一つになっていけるような親しみをもってもらえるような歌に」との思いをこめて創られたと話されていました。大阪音楽大学の職員の方々に、校歌を合唱していただいて、CDもあわせて創っていただきました。

\*学校ホームページにアクセスしていただいたら、校歌を聞いていただくことができます。



義務教育学校である庄内さくら学園の校歌なので、1年生から9年生までの幅広い層で歌い継がれていくものとなると思います。とても優しくやわらかい音調で、私たちがスローガンにもあげている「つながり」を大切にして、未来を切り拓いていこうというメッセージが歌詞には込められていると感じました。本当にありがとうございました。

子どもたちには、11日（金）の朝、各教室で高木先生からのメッセージ（お忙しい中、子どもたちのためにビデオ撮りに協力していただきました。）と共に、校歌（CD）を初披露しました。これからしっかり歌いつないでいてほしいと思います。

保護者の方々には、体育大会で校旗掲揚等にあわせて校歌（CD）を聞いていただけたと思います。

## 庄内さくら学園校歌

- (1) 空のまぶしさ 気づく頃  
うす紅の花が 若葉になる  
時間と共に 移りゆく  
その希望 その未来  
創ろう 君と一緒に  
五つの花が 重なって  
一つになる  
庄内さくら学園
- (2) 風の行き先 気づく頃  
枝の青葉に 色がにじむ  
それぞれ違うから 美しい  
その思い その気持ち  
見つけよう 君と一緒に  
五つの花が 重なって  
一つになる  
庄内さくら学園
- (3) 雲のやさしさ 気づく頃  
枝のつぼみが 花開く  
急がなくていい 少しずつ  
その道 その夢  
拓こう 君と一緒に  
五つの花が 重なって  
一つになる  
庄内さくら学園

## 今後の予定

- ◆ P T A 実行委員会 9月11日（金）
- ◆ 3年 日帰り体験学習 9月15日（火）  
（ネスタリゾート神戸）
- ◆ 2年 日帰り体験学習 9月30日（水）  
（ひこねスカイアドベンチャー）
- ◆ 英語検定（希望者） 10月 2日（金）
- ◆ 中間考査 10月8（木）、9日（金）
- ◆ 体育大会 10月21日（水）